You, Unlimited

Ryukoku University

REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

No.173 発行日：2022年5月26日

ご報告　岡田 清孝 REC 顧問「みどりの学術賞」受賞記念セミナーを開催しました！！

2022 年 5 月 10 日(火)、瀬田キャンパスにて「みどりの学術賞」を受賞された岡田 清孝 Ryukoku Extension Center 顧問（元農学部特任教授）による受賞記念セミナーを開催しました。

記念セミナーでは、農学部生向けに「遺伝子による植物の形づくりの仕組みを調べる」をテーマに、岡田顧問がこれまで歩んできた研究活動の道のりや研究分野の発展に取り組んできた過程などを伺いました。学生にとって、個々の遺伝子の役割や多数の遺伝子が互いに制御している仕組みの理解がなぜ急速に発展したのか、岡田顧問が関わられた研究の潮流や研究の楽しさを直接伺う貴重な時間となりました。



岡田 清孝 REC 顧問

◆「みどりの学術賞」とは

「みどり」についての日本国民の造詣を深めることを目的に、国内において植物、森林、緑地、造園、自然保護等に係る研究、技術の開発、その他の「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に授与されるものです。

賞の授与は、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、内閣総理大臣から授与されます。

詳しくは内閣府ＨＰよりご確認ください。

お知らせ　「龍谷チャレンジ」社会連携・社会貢献活動部門への応募募集中！

本学では、学生の自主活動や社会連携活動（いずれも正課以外）を支援する「龍谷チャレンジ」制度を設け、学生活動のサポート（支援金最大 30 万円を含む）を行っています。

2022 年度、REC では「社会連携・社会貢献活動部門」として、当該部門の趣旨に沿う学生団体の活動・取り組みを募集・支援します。詳細な情報は、本学ポータルサイトに掲載している募集案内に添付している要項、または REC 窓口までお問い合わせください。



◆募集期間：2022 年 5 月 13 日(金) ～ 6 月 13 日(月)※必着

＜社会連携・社会貢献活動部門＞

１．募集内容

地域振興、社会貢献に寄与する学生の自主的な活動を支援します。

２．応募条件・対象事業

活動主体が本学学生である団体が学外の団体やグループ（地域住民、企業や行政等）と「共同」で取り組む事業を支援します。

３．社会連携・社会貢献活動部門へ応募される団体へのお願い

社会連携・社会貢献活動部門に応募される団体には、ノーベル平和賞受賞者のムハマド・ユヌス博士の提唱するビジョン（Co2 排出 0、貧困 0、失業 0）を達成するための“3ZERO CLUB”へ参加し、こちらの活動も併せて展開していただけると幸いです。“3ZERO CLUB”への参加について｜YSBRC｜龍谷大学

４．これまでの採択事例　地域連携シーズバンク with Dragon

【お問い合せ先】

社会連携・社会貢献活動部門

龍谷エクステンションセンター（REC）事務部・京都 rec-k@ad.ryukoku.ac.jp

↑募集 HP QR コード

お知らせ　“3ZERO CLUB”への参加を推進しています！



ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンターが提携するユヌスセンターの所長、ムハマド・ユヌス博士は、炭素排出量ゼロ、貧困を無くすための富の集中ゼロ、そしてすべての起業家精神を解き放つことによる失業ゼロというビジョン達成を目指すイニシアチブ“3ZERO”を提唱し、若者同士が共に学び、サポートし合う“3ZERO Club”の活動を推進しています。

若者が起業家精神を持ち、現代の最も差し迫った社会的・環境的問題を解決できるよう、参加者が 5 名のグループで相互に学びあい主体的に行動しながら、全世界の他のクラブとのネットワーキングを通じて行動しあうものです。

ゼミ、サークル等での加入も可能ですので、ご興味ございましたら HP をご参照ください。

“3ZERO CLUB”への参加について（ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンターHP）→

ご報告　「脱炭素社会の実現に向けた環境省と滋賀県によるシンポジウム」に深尾 昌峰 副学長（社会貢献・SDGs 担当常務理事）が登壇されました！！





2022 年 5 月 7 日(土)、滋賀県庁で「地域の脱炭素社会の実現に向けた環境省と滋賀県によるシンポジウム」が開催され、「環境政策にかかる全国行脚（滋賀県）意見交換会（環境省主催パネルディスカッション）」に、深尾 昌峰 副学長が登壇し、龍谷大学の取り組みを紹介されました。

「意見交換会」では、大岡 敏孝 環境副大臣（滋賀県選出衆議院議員）がコーディネーターをつとめ、三日月 大造 滋賀県知事、佐藤 健司 大津市長、地元団体を代表して龍谷大学 深尾副学長、滋賀県商工会議所連合会長、地元企業役員などが参加し、脱炭素社会の実現に向けた意見交換が行われました。

龍谷大学は 2022 年 4 月、環境省との間で「地域脱炭素の推進に関する協力協定」を締結しました。今後も、環境省、滋賀県、大津市などとの連携を更に深め、「龍谷大学だからこそ」担うことができ、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します。

お知らせ　6 月の REC の活動

●6 月 1 日(水)より「龍谷オンライン講座」2022 年度第 3 期 申込開始

◇『歎異抄』に聞く－その魅力と概要について－	赤井 智顕　（浄土真宗本願寺派総合研究所・研究員）
◇帝国以前の秦と始皇帝	九嶋 利宏　（龍谷大学世界仏教文化研究センター客員研究員）
◇南方熊楠のマンダラ論－大宇宙は「二」か「不二」か？－	小田 龍哉　（同志社大学非常勤講師）
◇真宗入門―「無量寿経」阿弥陀仏の救い―	佐々木 隆晃（相愛大学人文学部准教授）
◇ドイツの魅力的な都市・町をめぐる（1）	服部 圭郎　（龍谷大学政策学部教授）
◇みんなで学ぼう国際経済の現状と問題点を	岡地 勝二　（龍谷大学名誉教授）
◇「安全な水を世界中に」届けたい！－日本の上水技術の現状－	奥田 哲士　（龍谷大学先端理工学部教授）

●6 月 10 日(金)～18 日(土)　REC イノベーションカレッジ
公害防止管理者（水質関係）資格試験「受験対策講座」（オンライン開催＜Zoom＞）

●6 月 22 日(水)　第 1 回 BIZ-NET 研究会
「“評価は開発の羅針盤”最新の原子レベルの計測技術とその応用例」（オンライン開催）

RYUKOKU UNIVERSITY

Ryukoku University
REC News Letter
No.173

REC News Letter は毎月発行。次回は 6 月 25 日頃発行します。
※バックナンバーは下記よりご覧ください。
https://event.rec.seta.ryukoku.ac.jp/news_letter-3/

編集・発行：REC 事務部
https://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

・REC 滋賀　REC ホール（内線 7744）
・REC 京都　紫光館 5 階（内線 6505）